

名古屋大学「ジェンダーダイバーシティセンター・特任助教」公募要領

1	募 集 件 名	特任助教の公募	
2	所 属	ジェンダーダイバーシティセンター	
3	募 集 内 容	[センターの説明・公募の背景] 名古屋大学は、全国の大学に先がけ 2000 年に「名古屋大学における男女共同参画を推進するための提言」を発出して以来、全学をあげてジェンダー平等の実現を目指してきました。2022 年には、東海国立大学機構として岐阜大学と共に「ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&ビロギング推進宣言 (DEIB 宣言)」を制定し、多様性 (Diversity)、公正性 (Equity)、包摂性 (Inclusion) を推進することにより、全ての多様な構成員が確かな帰属感 (Belonging) を持ちうる組織となることを目標にしています。 名古屋大学ジェンダーダイバーシティセンターは、ジェンダー平等の実現とジェンダー研究の発展に加え多様性の尊重と推進を目的とした全学組織です。2003 年設置の男女共同参画室を前身とし、2017 年に男女共同参画推進体制のさらなる拡充のため男女共同参画センターとなり、2022 年に現在の名称に改称されました。 本公募では、DEIB の実現に向けた施策提案や、その為の業務 (例えば、女性教員増員や産学連携に係る運營業務等) を担う特任助教を募集します。 [業務内容] 主な業務内容は以下のとおり (雇入れ直後) ●名古屋大学における文部科学省科学技術人材育成費補助事業『ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ』に係る運營業務 ●男女共同参画や DEIB 推進に係る施策立案と遂行 ・DEIB 推進に関連した産学連携等のコーディネート業務 ・調査分析 その他、ジェンダーダイバーシティセンターの運営に関わる業務 (変更の範囲) ・東海国立大学機構が指定する業務 [勤務地] (雇入れ直後) 愛知県名古屋市千種区不老町 (名古屋大学東山キャンパス) (変更の範囲) 東海国立大学機構が指定する就業場所 [募集人員] 1 名 [着任時期] 2025 年 9 月 1 日以降できるだけ早い時期	
4	募 集 研 究 分 野	大分類	人文・社会、自然科学、その他
		小分類	その他
5	勤 務 形 態	常勤 (任期付き) 任期は、2026 年 3 月 31 日とする。ただし、契約期間満了時の業務量、勤務成績、態度、能力、法人の経営状況、従事している業務の進捗状況・プロジェクトの継続の有無、予算状況等により更新の有無を判断する。 通算契約期間: 2029 年 3 月 31 日までとする。	

6	応募資格	・教育・研究機関あるいは高等教育における DEIB に関心のある者 ・博士の学位を有する(見込みを含む)者、あるいはそれに相当する能力を持つ者
7	待遇	・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm ・給与は年齢・学歴・職歴・業績等を考慮の上、以下の規定に基づき決定する。 東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用職員給与規程 https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110000191.htm ・専門業務型裁量労働制により、1 日 7 時間 45 分働いたものとみなされる。 ・休日:土・日曜日、国民の祝日、年末年始(12 月 29 日～1 月 3 日) ・加入保険:文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険
8	応募期間	2025 年 4 月 21 日～2025 年 6 月 20 日必着
9	応募・選考 結果通知 連絡先	[応募方法] ① 履歴書(現住所、電話番号、電子メールアドレスを明記) ② 研究業績リスト(主要業績 3 点に◎を付ける) ③ これまでの研究概要(A4 用紙1枚程度) ④ 本公募に関連する実績及び抱負(A4 用紙1枚程度) ⑤ 照会可能者 2 名の氏名と連絡先(電話番号、電子メールアドレス) 上記①～⑤までの書類一式を、電子メールで提出すること。 宛先アドレス: kyodo-sankaku1@t.mail.nagoya-u.ac.jp 件名:特任助教応募(氏名) 注意事項: ・応募書類は①～⑤の順に結合し、1 つの PDF ファイルで提出してください。 ・応募を受領後、確認のメールを返信します。3 日経っても返信がない場合は、上記宛先アドレスまでお問い合わせください。 [選考方法] 第一次選考:書類選考 第二次選考(7 月上旬):第一次選考通過者に対して、面接(リモートの場合もあり)を実施。 面接日時は担当者から e-mail にて連絡します。
10	その他	・本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下の URL をご覧ください。 ジェンダー・ダイバーシティセンター Web サイト: https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/ - ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&ビロギング (Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB) 推進宣言: https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html ・出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。 ・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。 ・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分します。 ・面接に要する交通費は支給しません。

	・2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」(外為法)に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、応募の際には「類型該当性判断のフローチャート」を確認したうえで、様式1「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。 以下から自己申告書様式をダウンロード・記入し、他の応募書類とともにご提出ください。 https://www.aip.nagoya-u.ac.jp/securityexport/overview/folder なお、採用時には別途「誓約書」の提出が必要となります。
--	---